

「里山再生モデル事業」事業計画
(田村市：五十人山)

平成 30 年 3 月 2 日
復興 庁
農 林 水 産
環 境 省

1. 本事業の目的

市民に登山やキャンプなどで利用されてきた五十人山において、山頂広場の除染や登山道周辺の間伐等の森林整備を行うとともに、空間線量率等の測定により放射性物質等の状況を把握し、登山者や地域住民の安全・安心に向けた環境づくりを目指す。また、本事業の成果について、原子力災害を受けた里山の再生に寄与するものとする。

【現 状】

- 本モデル地区となる五十人山（標高 883 m）は、田村市の北部に位置し、ヤマツツジやスズランの群生地であり、阿武隈高原中部県立自然公園に指定されている。また、山頂広場や登山道（延長約 1.8 km）が整備され、家族づれがハイキング等で自然を気軽に楽しめる場として利用されてきた。
- 五十人山のある田村市都路地区の一部は、原子力災害による避難指示区域であったが、平成 26 年 4 月 1 日に避難指示が解除され、復興の加速化のための取組が進められているところ。
- 田村市は、平成 24 年 3 月に策定した「田村市震災等復興ビジョン」に基づき、生活基盤と産業インフラの復旧等の速やかな原状回復や地域産業の再生等の新たな地域づくりに取り組んでいる。

2. モデル地区の概要

位 置：田村市都路町岩井沢字持藤田地内ほか「五十人山」（別添 1）
区 域 面 積：約 37 ha（全域森林（国有林））
利用の方向：市民の休養の場としての利用を促進する。

3. 事業実施期間

平成 29～31 年度

4. 事業実施主体

国、福島県、田村市

5. 事業内容

本事業は、以下の各事業を組み合わせる実施することとする。

(1) 五十人山山頂広場の除染

五十人山山頂広場において、福島県民健康管理基金（除染対策事業交付金）を活用し、除染を実施する。除染の手法については、事前調査の結果を踏まえ、深刈り等を実施する。除染の範囲については、事前調査及び地元住民の意向、登山者の利用状況等を踏まえ、決定する。

(2) 間伐等の森林整備

森林整備事業（国有林）を活用し、間伐等の森林整備を実施する。具体的な森林整備の内容や実施区域は、森林の状況等詳細な調査を実施した上で決定する。

(3) 線量マップの作成など各種線量測定

福島再生加速化交付金（帰還環境整備）「個人線量管理・線量低減活動支援事業」（内閣府）を活用し、当該モデル地区の線量マップを作成する。

6. 事業工程（予定）

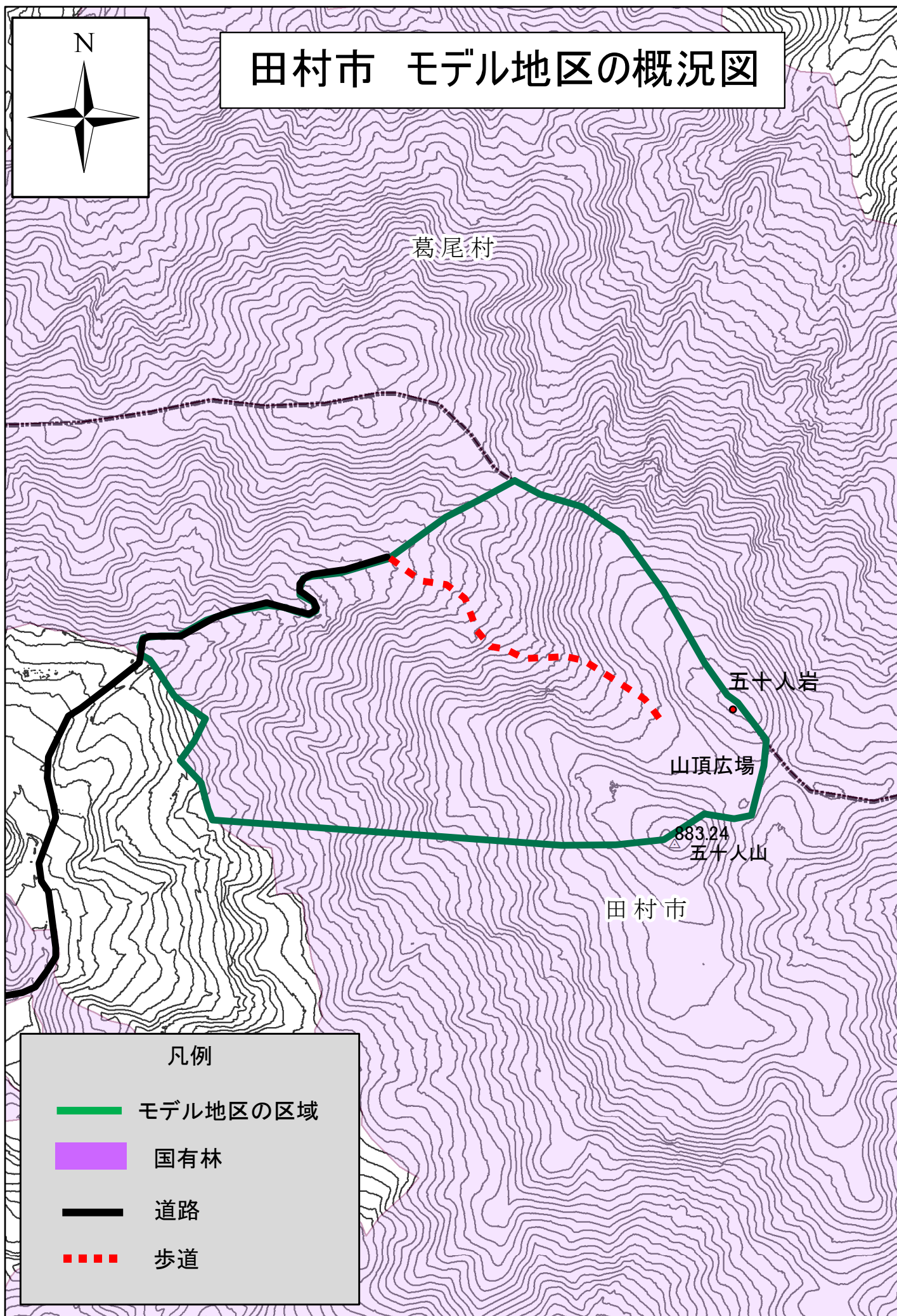
下記の事業工程（予定）で各事業を進めていく。また、各事業の進捗を踏まえ、必要に応じ工程の延長を検討する。

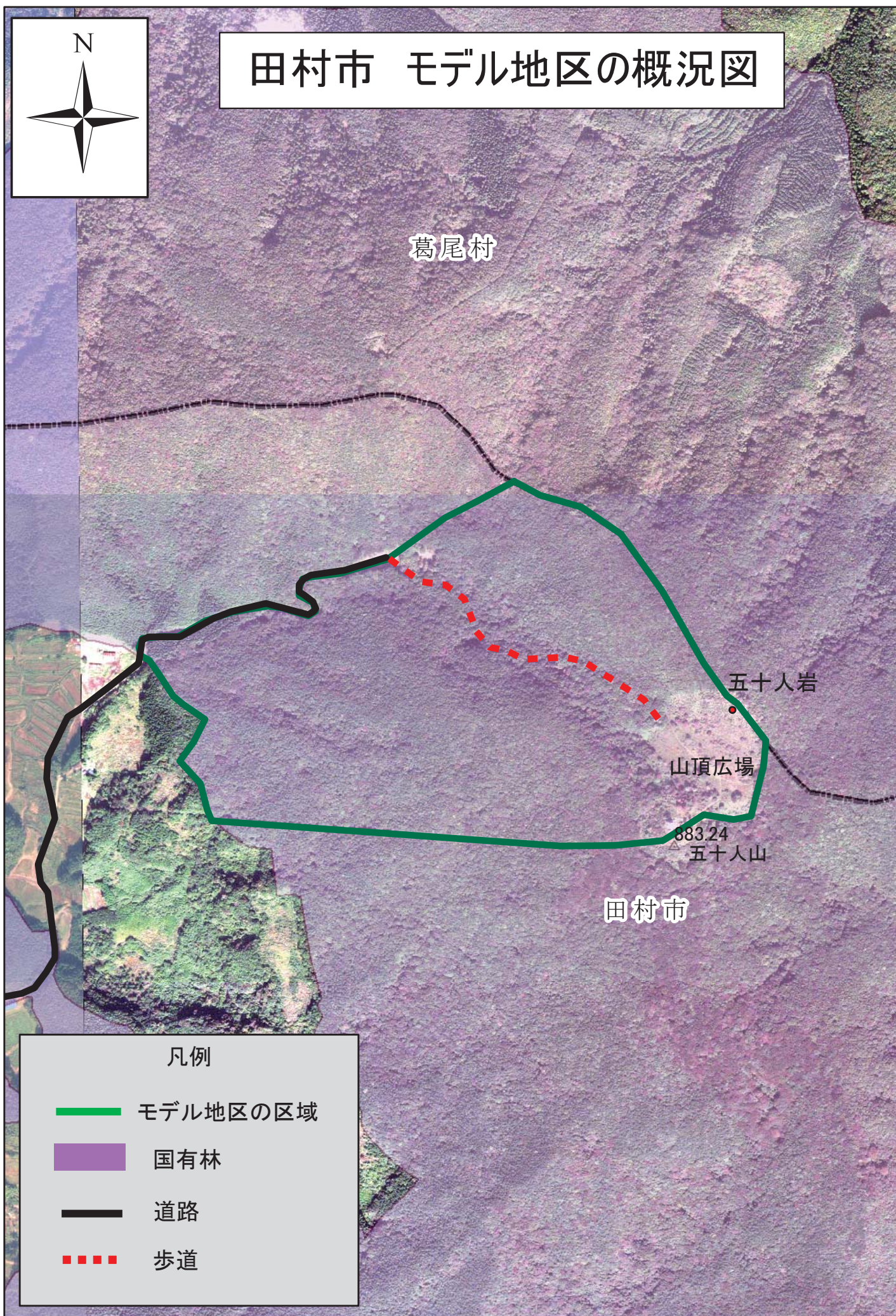
年度 事業	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度
除 染	事前調査 (本事業外) →	詳細調査 → 事前手続き → 除染等の実施	事後の 効果の検証、 測定 とりまとめ →
森 林 整 備		詳細調査 → 森林整備等の実施 →	とりまとめ →
線 量 測 定		事業内容 の調整 → 測量、 マップ作成 →	測量、 マップ作成 → とりまとめ →



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平29情複、第1516号)
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

1:100,000





モデル地区写真資料
(田村市：五十人山)

(写真 1：山頂広場の状況その 1)



(写真 2：山頂広場の状況その 2)



(写真 3 : 五十人山山頂の向いにある五十人石)



(写真 4 : 登山道の状況)

